

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

「近隣市町村の橋梁点検・診断を一括発注することにより、技術職員不足の解消」

[実施内容]

1 業務のマネジメント戦略

(1)対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

業務プロセス インフラ分野	日常維持管理業務		構造物の定期点検関連			
	窓口業務	維持作業	計画策定	点検	設計	工事
道路		巡回 清掃 除草 剪定	橋梁	橋梁	橋梁	橋梁
			トンネル	トンネル	トンネル	トンネル
			道路 附属物	道路 附属物	道路 附属物	道路 附属物
			舗装	舗装	舗装	舗装
河川		除草	河川 構造物	河川 構造物	河川 構造物	河川 構造物
公園		除草・剪定	遊具	遊具	遊具	遊具
下水道			管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場
その他			農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路

(2)発注方式等

☐ 契約期間の複数年化

： 無

☐ 性能規定の導入

： 無

2 自治体の束

北海道市町村支援連絡協議会

178市町村

北海道建設
技術センター
(事務局)

事業内容 道路施設の定期点検における一括発注に関すること
北海道市町村橋梁マニュアル(案)の作成等に関すること など

協議会にて調整後、
市町村とセンターは
都度単年で協定締結。

A地区
〇〇市

A地区
△△町

A地区
□□村

協定

協定

協定

北海道建設
技術センター
(事務局)

一括発注

コンサル
タント
(点検・診断)

※定期点検予定により各年度に市町村の出入りがある。

☐ 地方自治法上の共同処理制度の適用：無

☐ 連携協力道路制度の活用：無

3 技術者連携、データ連携

(1)技術者連携の具体メニュー

⇒・平成27年度、北海道建設技術センターが事務局となり、北海道市町村支援
連絡協議会を設立

・地区ごとにメンテナンス担当者による橋梁点検ブロック会議に参加

・市町村橋梁点検をまとめて発注する市町村橋梁点検地域一括発注を活用

(2)データ連携の具体メニュー

⇒・北海道市町村橋梁管理システム活用